

システム監査学会2010年度第24回研究大会

システム監査用語 研究プロジェクト中間報告

2010年6月4日

システム監査用語研究プロジェクト
城西国際大学
本田実

目次

1. 研究プロジェクトメンバー
2. 活動状況
3. 研究プロジェクトの目的
4. 用語の対象範囲
5. 参考資料
6. 研究プロジェクトの論点
7. 基本方針
8. 現在の用語定義について
9. 新しい用語の候補
10. 今後の課題

1. 研究プロジェクトメンバ

氏名	所属	備考
大島 誠	みずほ情報総研株式会社	
柏崎 俊輝	城西国際大学4年生	
片谷 緑	三井情報	
城村 翔太郎	株式会社アスカ	
隈元 慶幸	堀総合法律事務所	オブザーバ、弁護士
新開 智之	監査法人コスモス	オブザーバ、公認会計士
高木 実	エス・アイ・エス株式会社	代表取締役
高木 克浩	エス・アイ・エス株式会社	
中村 晴夫	株式会社あいおい保険システムズ	
細野 浩一郎	日本銀行	
本田 実	城西国際大学	研究プロジェクト主査
芳仲 宏	システム監査学会理事	

2. 活動状況

- 平成21年8月21日より12回開催
月曜日または金曜日が多い
- 場所は城西国際大学紀尾井町キャンパス
- 出席メンバは平均5名から8名程度
- 共通認識を持ったほうがよい概念については、全員でディスカッション
- 用語集の作成については、用語を分野ごとに分類して分担（1人当たり10用語～20用語）
- 区切りごとに懇親会

3. 研究プロジェクトの目的

- 現状の「システム監査用語の定義と解説」の見直し
- 監査関連標準化、法制度の用語の定義の整理
- システム監査技術者試験の受験用用語集

4. 用語の対象範囲

- システム監査用語の定義と解説
- システム監査制度
- 情報セキュリティ監査制度
- システム監査技術者試験(レベル4)シラバス
- 共通フレーム2007
- JIS情報処理関連
- ISO/IEC情報処理関連
- 情報関連法制度

5. 参考資料(1)

- システム監査用語の定義と解説(平成17年6月)
- システム監査基準(平成16年10月)
- システム管理基準(平成16年10月)
- システム管理基準追補版(平成19年3月)
- 情報セキュリティ監査基準(平成15年4月)
- 情報セキュリティ管理基準(平成20年11月)
- システム監査技術者試験(レベル4)シラバス(平成21年3月)
- 共通フレーム2007第2版(平成21年10月)

5. 参考資料(2)

- JIS X 0001:1994 情報処理用語 基本用語
- JIS X 0008:2001 情報処理用語－セキュリティ
- JIS X 0014:1999 情報処理用語－信頼性、保守性及び可用性
- JIS X 0020:1992 情報処理用語(システム開発)
- JIS X 0160-1996 ソフトウェアライフサイクルプロセス
- JIS X 0170:2004 システムライフサイクルプロセス
- JIS Q 2001:2001 リスクマネジメントシステム構築のための指針
- JIS Q 15001:2006 個人情報保護マネジメントシステム－要求事項

5. 参考資料(3)

- JIS Q 10002:2005 品質マネジメント—顧客満足—組織における苦情対応のための指針
- JIS Q 10006:2004 品質マネジメントシステム—プロジェクトにおける品質マネジメントの指針
- JIS Q 13335-1:2006 情報技術—セキュリティ技術
- JIS Q 20000-1:2007 情報技術—サービスマネジメント—第1部:仕様
- JIS Q 27001:2006 情報技術—セキュリティ技術—情報セキュリティマネジメントシステム—要求事項

5. 参考資料(4)

- ISO/IEC38500 企業のITガバナンス
- コーポレート・ガバナンスと内部統制(経済産業省企業行動課編)(平成19年1月)
- 監査基準(平成21年4月改訂)
- 内部監査基準(平成16年6月改訂)
- 内部監査基準実践要綱(平成18年6月改訂)
- 財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準のありかたについて(平成17年12月)
- 金融商品取引法(平成21年7月改正)
- 会社法(平成21年7月改正)

5. 参考資料(5)

- 企業統治研究会報告書(企業統治研究会)(平成21年6月)
- 情報セキュリティ監査手続ガイドライン(経済産業省)(平成21年7月)
- JIS X 0129-1:2003 ソフトウェア製品の品質—第1部:品質モデル

6. 研究プロジェクトの論点(1)

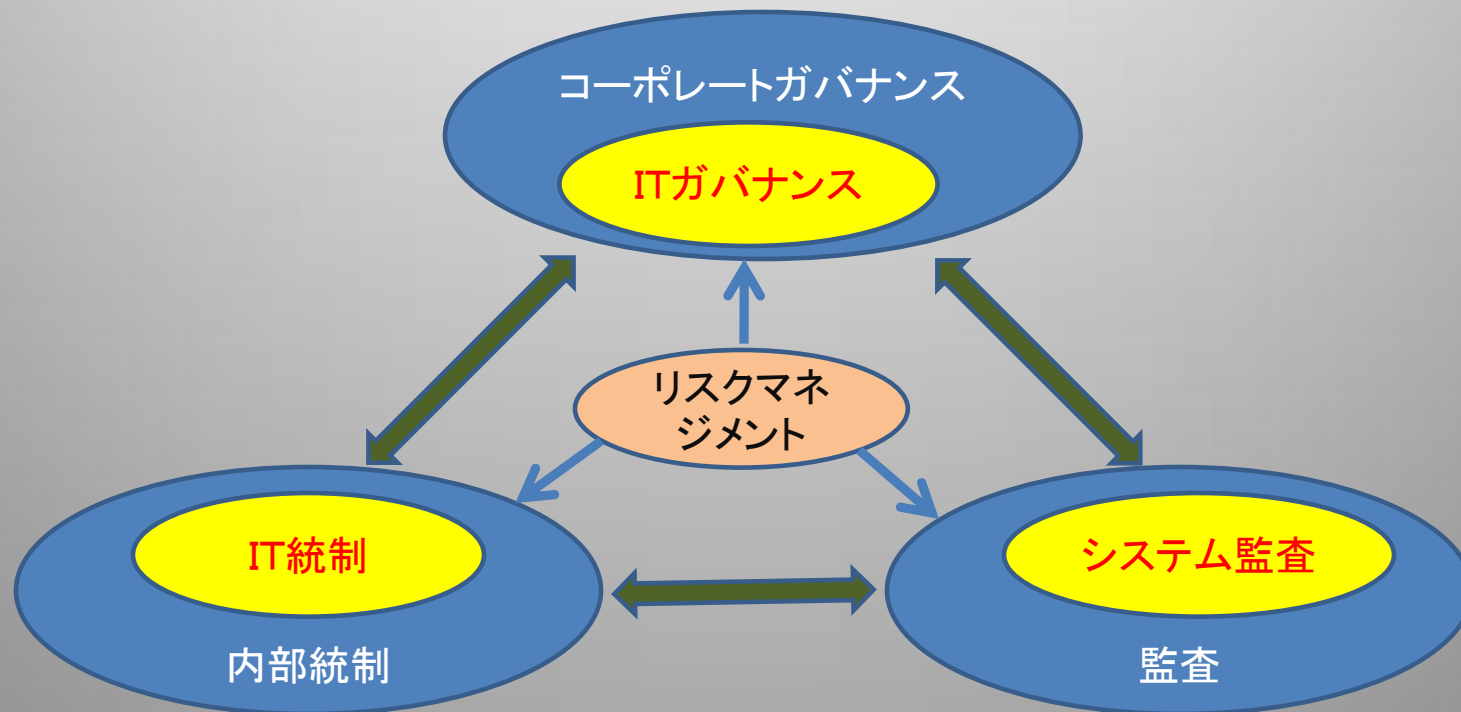
- コーポレートガバナンス、内部統制、監査の関係
- ITガバナンス、IT統制、システム監査の関係
- ITガバナンス、IT統制、システム監査とリスクマネジメントの関係
- システム監査と情報セキュリティ監査の関係
- 業務監査、会計監査とシステム監査の関係

6. 研究プロジェクトの論点(2)

コーポレートガバナンス、内部統制、監査の関係

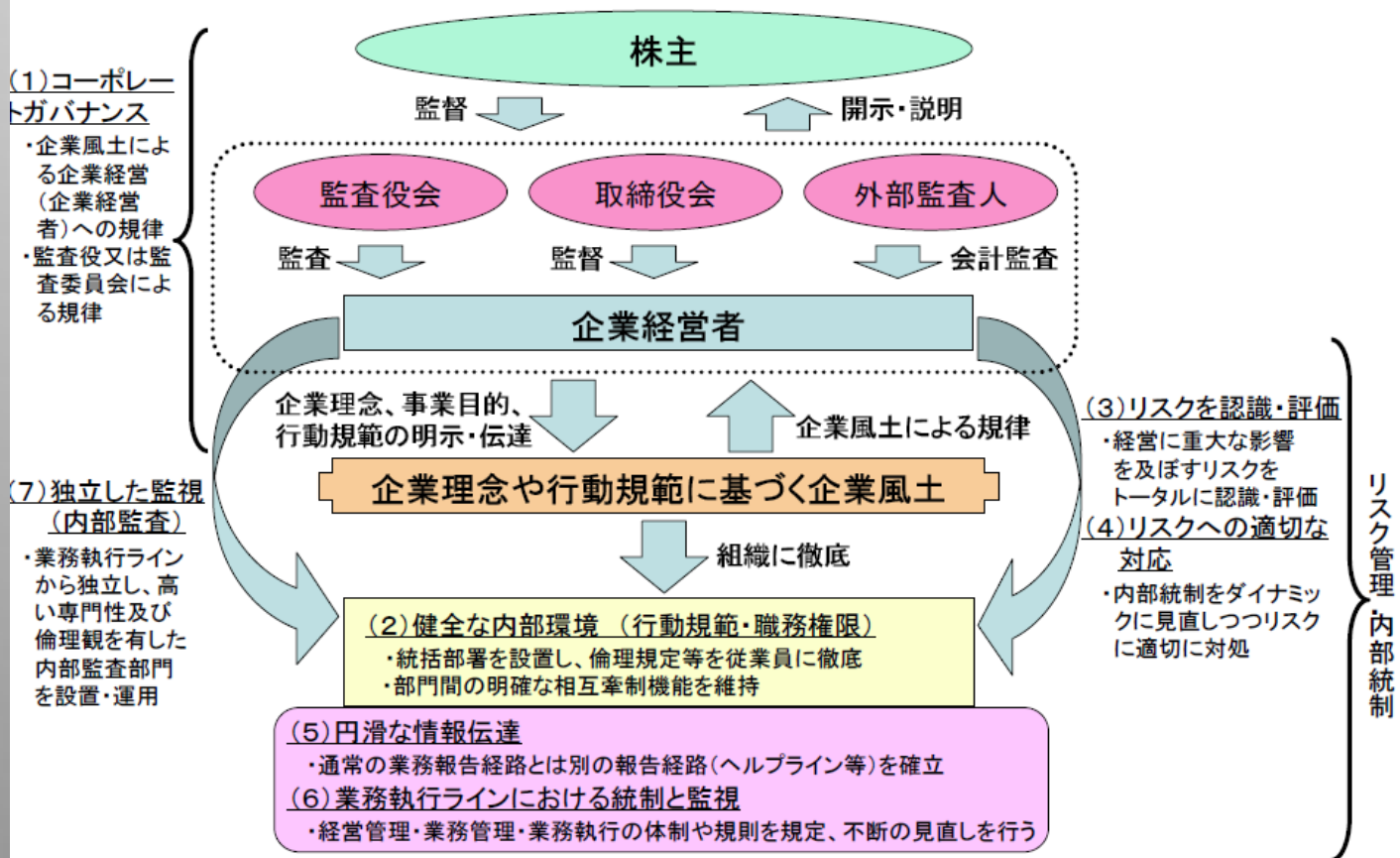
ITガバナンス、IT統制、システム監査の関係

ITガバナンス、IT統制、システム監査とリスクマネジメントの関係



6. 研究プロジェクトの論点(2)'

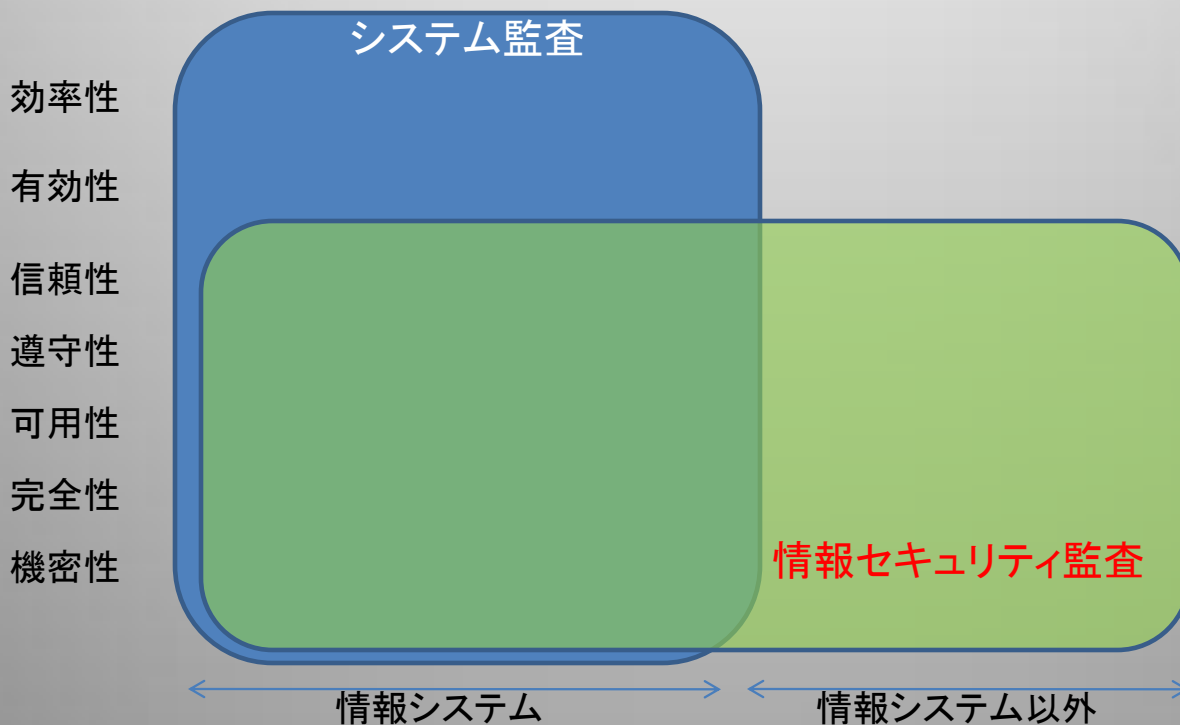
コーポレートガバナンス及びリスク管理・内部統制に関する指針の全体図



企業行動の開示・評価に関する研究会(平成17年8月)引用

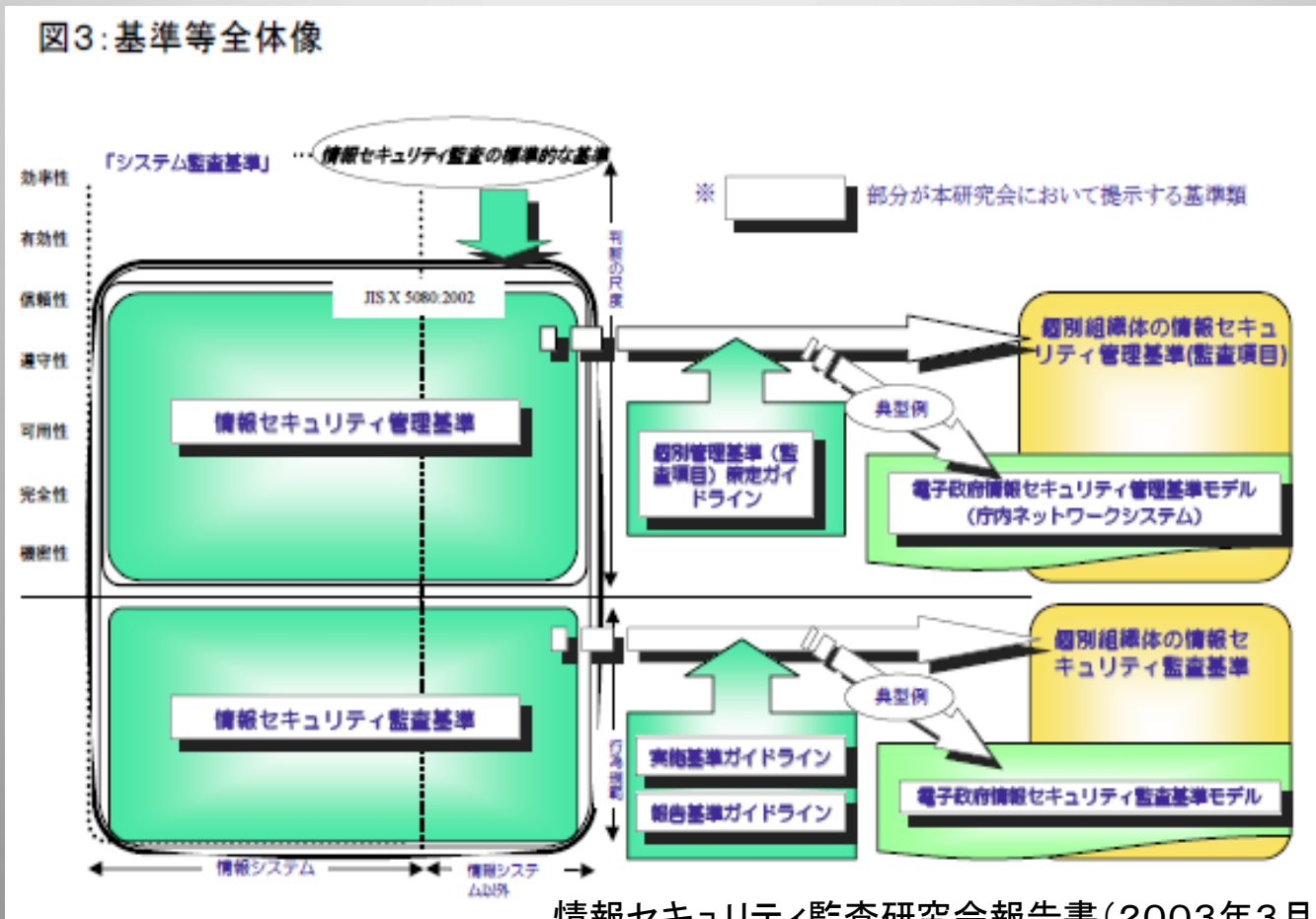
6. 研究プロジェクトの論点(3)

システム監査と情報セキュリティ監査の関係



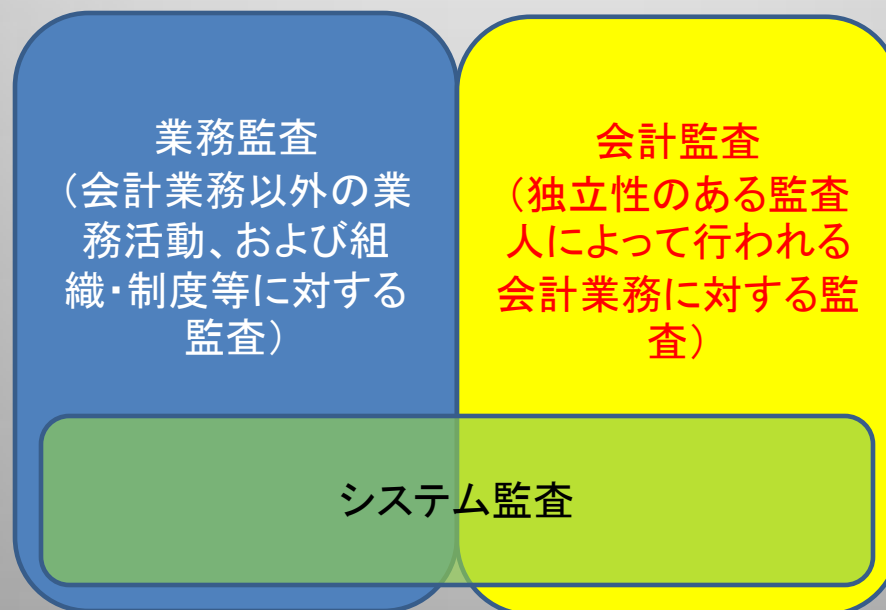
6. 研究プロジェクトの論点(3)'

図3: 基準等全体像



6. 研究プロジェクトの論点(4)

業務監査、会計監査とシステム監査の関係



7. 基本方針

- 現行の「システム監査用語の定義と解説」は、基本的に参照文献等が古くなったもの、用語そのものの解釈が新しくなったもの等を見直す。
- また、用語の出現順位を「あいうえお」順、または検索の索引の追加等を考慮する。
- 用語の定義の優先順位は、システム監査基準・管理基準、JIS、システム監査技術者試験シラバス、共通フレーム2007、法制度とする。
- なお、必要があれば、定義もしくは解説部分に併記する。
- 用語相互に包含関係のある場合、用語として独立に定義せずに重要度の高い用語の中で説明するに留めるものもある。

7. 基本方針(1)

- JISでは、用語の定義には複数ある場合があり、調整要。
例えば、信頼性の定義では、以下のものがある。
 - ① JIS X 0014:1999では、「機能単位が、要求された機能を与えられた条件のもとで与えられた期間実行する能力」
 - ② JIS X 0129-1:2003では、「指定された条件下で利用するとき、指定された達成水準を維持するソフトウェア製品の能力」

8. 現在の用語定義について

- 現在、139用語あり、37用語が見直し、もしくは確認が必要となっている。
- また、2用語は削除予定である。
 - 「電子政府と電子自治体」 用語とは言いにくい。
 - 「ビジネスモデル特許」 最近あまり使用されていない。

9. 新しい用語の候補(1)

- 経営分野(15用語)

コーポレートガバナンス、ITガバナンス、IT統制、内部監査、内部統制、ビジネスリスク、リスクアプローチ、リスクアプローチ監査、ITIL、経営計画、経営戦略、経営目標、事業継続計画、情報システム計画、情報戦略

- システム監査分野(12用語)

システム監査計画、システム監査技法、一般基準、実施基準、外観上の独立性、精神上的の独立性、自組織の監査基準、情報セキュリティ監査基準、評価・結論、進捗管理、保証意見、報告基準

9. 新しい用語の候補(2)

- 監査分野(18用語)

意見表明、監査意見、監査時期、監査資源、監査実施、監査責任者、監査目標、監査の手順、監査判断の形成、監査方針、監査目標、コントロール、サブコントロール、アサーション、除外事項、制約、品質管理、年次監査報告書

- 法制度分野(5用語)

個人情報保護法関連、知的財産権関連、法定監査関連、コンプライアンス、デジタルフォレンジックス

10. 今後の課題

- 表現の推敲
 - 用語間の関連の表現
 - 用語集としての使いやすさの考慮
 - 定期的なバージョンアップ対応
 - 引用・参照等の了解
 - 「用語定義」という表現の検討
- 継続研究プロジェクトです。興味ある方の参加申し込みをお待ちしています（分担ではありますが、作業量は結構あるかもしれません）。